

## 平成28年度 横浜支部 事業報告

(一社)海洋会 横浜支部

横浜支部の事業としては、

- 1、開催した会議等
- 2、実施した主要事業とその概要(講演会、海事思想普及及び他団体との共催事業等)
- 3、会館運営及びその他 について、実施した。

## 1、横浜支部に於いて開催した会議、会合

会 名	開催日	出席会員	備 考(来賓、同行者等)
(1)支部監査 (1回)	4月4日	2名	監事1名、事務室長
(2)定期総会 (1回)	5月10日	24名	委任状48名
(3)春季懇親会 (1回)	5月10日	30名	関係者 6名(来賓3名、同行者3名)
(4)秋季懇親会 (1回)	11月8日	36名	関係者 8名(来賓3名、同行者5名)
(5)常任委員会 (6回)	4月12日、6月14日、9月13日 11月8日、2月14日、3月14日	36名	
(6)支部委員会 (6回)	4月12日、6月14日、9月13日 11月8日、2月14日、3月14日	185名	
(7)会館運営委員会 (常任委員会と合同)	4月12日、6月14日、9月13日 11月8日、2月14日、3月14日	24名	
(8)忘年会 (1回)	12月13日	24名	関係者 9名(来賓5名、同行者4名)
(9)賀詞交換会 (1回)	1月10日	28名	関係者 7名(来賓5名、同行者2名)
合 計	18回	389名	関係者 計29名

## 2、横浜支部に於いて実施した主要事業とその概要(講演会、研修、調査研究、海事思想普及、他団体との共催事業等)

支援事業名 及び 活動	実施日又は回数	参加者数	備 考
(1)『海の日』前夜祭の共催	7月15日	91名	三団体(海洋会、若葉会、全船協)の共催
(2)講演会の開催	4/12, 6/14, 9/13, 11/8	162名	4/12(35), 6/14(47), 9/13(33), 11/8(22) 2/14(25)
4月講演会(4/12) TE17 七田 央氏			「在日半世紀の体験」
6月講演会(6/14) TN17 小島 茂氏			「大津波に遭遇した船舶の船長の危機対応」
9月講演会(9/13) KE14 井手祐之氏			機関士協会の創立から現在、並びに将来の展望
11月講演会(11/08) TE17 竹口省三氏			「ミャンマーに魅せられて Part-II」
2月講演会(2/14) 元海自潜水艦長 渡邊智弘氏			「海洋・海洋資源の保全と持続可能な利用」
(3)浜水会の支援、協力	8月2日	44名	若手支部会員主体の集い(花火鑑賞)
(4)練習船遠洋航海出航式への参加	12月10日	10名	海技教育機構の皆様と一緒にのお見送り
(5)マリクラブ納涼会の支援	8月23日	60名	関係団体等との交流、懇親
(6)マリクラブ X'mas パーティーの支援	12月20日	80名	〃
(7)ビーチクリーニング活動(春)の支援、協力	4月24日	-名	雨天中止
(8)横浜港カッターレースの支援、協力	5月22日	10名	東京湾水先人会から審判長、警戒艇が派遣
(9)ビーチクリーニング活動(秋)の支援、協力	9月10日	14名	鶴沼海岸の清掃ボランティア活動と研修
(10)「鷗童会」絵画展の支援、協力	7/12~18, 1/24~29	12名	支部会員を含む文化活動
(11)「帆船日本丸ガイド」の活動	横浜みなと博物館の休館日 および日本丸の工事・整備日 を除く毎日	669名	帆船日本丸ガイドの会を通じ、帆船日本丸 記念財団に協力
(12)「みなとみどりサポーター」への参加 (港湾局賑わい振興課に協力)	4/12, 5/10, 6/14, 7/12, 8/9 9/13, 10/11, 11/8, 12/13 1/10, 2/14, 3/14	30名	毎月、第2火曜日に実施
合 計		1182名	

## 3、会館の設置及びその運営

事業名	日時・場所	備考
(1)会議室活用 (2)会館の撮影等		従来通り 撮影に利用されることは無かった。

**平成28年度横浜支部 支部補給金 決算書**

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

「会計基準対応」に従い、管理費と事業1～9に比率配分される

平成29年3月31日

科 目		予算額	実績	増・減	内 訳
支部直接収入	会館使用収入	175,000	73,440	101,560	
	受取利息収入	0	0	0	銀行預金利息
	雑収入	0	5,400	△ 5,400	無線LAN基地局設置料が支部に送金された
	本部勘定	467,000	380,000	87,000	本部から送金された資金
	<b>収入合計</b>	<b>642,000</b>	<b>458,840</b>	<b>183,160</b>	
支部直接支出	福利厚生費	7,000	6,717	283	ネスカフェ、エコ&システムパック(接客用)
	講演会費	80,000	60,000	20,000	講師謝礼 ¥20,000x2, ¥5,000x2, 派遣費 ¥10,000x1
	通信運搬費	100,000	4,003	95,997	電話・FAX(4月分のみ、5月分より本部処理)
	会議費	140,000	107,726	32,274	支部委員会のお茶代
	旅費交通費	55,000	73,540	△ 18,540	近距離交通費(支部長・常任委員長・事務室長)
	消耗品費	50,000	11,444	38,556	4月Copy代、チェインスタンド、名札ケース、インク
	修繕費	30,000	0	30,000	国際海事検定社エアコンプレーカ-取替本部処理
	新聞図書費	40,000	38,268	1,732	神奈川新聞購読 @3,189-
	事務機器	30,000	40,416	△ 10,416	Dynabook PCの修理(12/27)
	渉外費	50,000	0	50,000	
	雑費(含慶弔費)	60,000	19,060	40,940	ゴミ袋、テーブルクロス洗濯、購入等
<b>支部 支出合計</b>	<b>642,000</b>	<b>361,174</b>	<b>280,826</b>	A	
<b>手持資金調整</b>	<b>0</b>	<b>97,666</b>		本部に返却した資金(期末残金ゼロ)	
<b>本部勘定収支</b>	<b>0</b>	<b>0</b>			

《以下 参考》

本部処理された横浜支部活動経費

支部活動支出 (本部支分)	PC及び複合機リース料	358,164	444,909		保守管理するPC数の増加、複合機の入れ替え
	通信運搬費	150,000	180,000		保守管理の増大(ラディックスに、PC環境を一括管理)
	修繕費				
	消耗品費				
<b>本部支払(概算合計)</b>			<b>624,909</b>		B

<b>支部活動費の概算</b>		<b>986,083</b>		<b>A + B</b>
-----------------	--	----------------	--	--------------

横浜会館管理・運営関係収支概算

入 家 賃 ど 収	貸室料・アンテナ設置料	9,760,680	9,760,680		7社からの貸室料とアンテナ設置料
	共益費	829,440	485,742		光熱水料+掃除0.5+消耗品0.28=485742
	受取地方助成金振替額	198,400	198,400		横浜市助成金(9,920,000-初年度H23年16,533)/50年

運 営 費	光熱費(電灯&電力)	215,161	167,416		海洋会負担分のみ
	水道費(共有部)	6,000	6,000		海洋会負担分のみ (定額 ¥1,000/2月)
	清掃費	557,280	603,936		負担割合はセコムに代わって、海洋会5:テナント5
	消耗品費(共有部)	50,000	36,993		海洋会負担割合を、従来の比率(0.28)で算出
管 理 費	セキュリティ費	358,164	444,909		雑費、事業費処理
	修繕費		44,064		国際海事検定社エアコンNFB取替(7/26)
	保守整備(年契約)	207,360	207,360		消防設備、汚水槽・湧水槽、エアコンフィルター掃除(年2回)
	什器備品				
借 税 地 料 他	火災保険料	42,095	84,190		
	借地料	2,206,848	2,208,780		港湾施設使用料 ¥1,932-
	地方税		213,100		固定資産税 ¥138,600- 法人税 ¥72,000- (県 ¥50,000- 市 ¥22,000-)
給 与	給料手当	2,280,000	2,280,000		事務室長の給料手当(所得税を含む)
	通勤費	341,340	341,340		
<b>会館運営管理費(概算合計)</b>			<b>6,638,088</b>		

支部総会 2号議案の1 1/2  
平成29年度 海洋会横浜支部 事業計画  
海洋会横浜支部

海洋会定款に基づき(別紙)事業計画表のとおり予定する。

その主要事項は以下のとおり。

横浜支部近隣には、国立海上技術学校、国立海上技術短期大学校、海技大学校及び航海訓練所が統合されて新たに発足した「独立行政法人 海技教育機構」、日本丸一世が保存展示される「公益財団法人 帆船日本丸記念財団」等が置かれ、海事教育及び海事思想普及の中心地の一つとなっている。 加えて1600余名の多くの海洋会員が勤務又は居住している、一方、海洋会会員の高齢化もあり、活動に活発が欠ける傾向にある。

恵まれた港湾環境にある関連団体と海事教育機関等との連携を図りながら、退役高齢会員と現役会員の交流と親睦を深める活動をめざして、平成29年度事業を展開する。

1. 支部ボランティア活動として「帆船日本丸ガイドの会」、「鶴沼ビーチクリーニング活動」、「みなとみどりサポーター活動」等への参加。
2. 支部主催講演会(会員の調査研究、海事関連有識者等の講演等)を4回程度開催
3. 支部会員及び近隣海事団体の親睦を目指し、春及び秋の懇親会、忘年会、夕刻開催の新年会を正午開催の賀詞交換会として、高齢及び現役両会員参加の容易化を図る。
4. 横浜市の歴史的建造物に指定されている海洋会館の維持・活用事業の活発化  
会議室や会館の撮影などに協力し、利用回数の増加を図る。  
また、次の大改修に備え、不具合箇所の継続確認を行う。

以上

## 平成29年度 横浜支部 事業計画表 (案)

(一社)海洋会 横浜支部

横浜支部の事業としては、

- 1、開催する会議等
- 2、実施する主要行事とその概要(講演会、海事思想普及、他団体との共催事業等)
- 3、会館運営及びその他 を、以下の通り実施する。

### 1、横浜支部に於いて開催予定の会議、会合行事

会 名	開催日	出席会員	備 考(来賓、同行者等)
(1)支部監査 (1回)	4月4日	名	
(2)定期総会 (1回)	5月9日	名	
(3)春季懇親会 (1回)	5月9日	名	
(4)秋季懇親会 (1回)	11月14日	名	
(5)常任委員会 (6回)	4月11日、6月13日、9月12日 11月14日、2月13日、3月13日	名	
(6)支部委員会 (6回)	4月11日、6月13日、9月12日 11月14日、2月13日、3月13日	名	
(7)会館運営委員会 (常任委員会と合同)	4月11日、6月13日、9月12日 11月14日、2月14日、3月14日	名	
(8)忘年会 (1回)	12月12日	名	
(9)賀詞交換会 (1回)	1月9日	名	
合 計		0 名	

### 2、横浜支部に於いて計画、実施したい事業項目、及びその概要(注記)

支援事業名 及び 活動	実施日又は回数	参加者数	備 考
(1)『海の日』前夜祭の共催	7月14日	名	三団体(海洋会、若葉会、全船協)の共催
(2)講演会の開催	4/11, 6/13, 9/12, 11/14	名	4回を予定
(3)浜水会の支援、協力	8月初旬	名	若手支部会員主体の集い(花火鑑賞)
(4)練習船遠洋航海出航式への参加	12月9日	名	日本丸
(5)マリクラブ納涼会の支援	8月下旬	名	関係団体等との交流、懇親
(6)マリクラブ X'mas パーティーの支援	12月中旬	名	"
(7)ビーチクリーニング活動(春)	4月下旬	名	鶴沼海岸の清掃ボランティア活動並びに研修
(8)横浜港カッターレースの支援、協力	5月下旬	名	レースの主催に協力、東京湾水先人会が出艇
(9)ビーチクリーニング活動(秋)	9月中旬	名	鶴沼海岸の清掃ボランティア活動並びに研修
(10)「鷗童会」絵画展の支援、協力	7月中旬、1月中旬	名	支部会員を主体とした文化活動
(11)「帆船日本丸ガイドの会」の活動	横浜みなと博物館の 休館日および日本丸の 工事・整備日を除く毎日	名	帆船日本丸記念財団に協力
(12)「みなとみどりサポーター」への参加 (港湾局賑わい振興課に協力)	4/11, 5/9, 6/13, 7/11, 8/8 9/12, 10/10, 11/14, 12/12 1/9, 2/13, 3/13	名	
合 計		0 名	

### 3、その他特記事項

事業名	場所	参加者数	その他
東京湾周辺の施設のDVD鑑賞(見学会 会議室の有効活用)	東京湾周辺 3階会議室		海上交通センター、明治丸など 海事技術史研究会・浜友会(語)など

**平成29年度 横浜支部 支部補給金要望(案)**

## 1. 平成29年度横浜支部予算配布額

科 目	要望額	備 考
福利厚生費	7,000	ネスカフェ エコ&システムパック
講演会費	30,000	講演会4回 会員@5,000x2+非会員@10,000x2
通信運搬費	20,000	切手はがき(電話FAXは本部処理)
会議費	140,000	委員会のお茶代等
旅費交通費	65,000	支部長、常任委員長、事務室長
消耗品費	50,000	
修繕費	30,000	
新聞図書費	40,000	神奈川新聞購読料
光熱水料	0	本部処理
清掃費	0	本部契約
事務機器修繕費	30,000	
渉外費	50,000	練習船に花束贈呈、地域団体との折衝
雑費(含慶弔費)	60,000	ゴミ袋、カバー洗濯
合 計	522,000	
前年配布額	642,000	
対前年度額	-120,000	

## 2 平成29年度本部勘定予算額

科 目	金 額	
PC及び複合機リース	444,909	
通信運搬費	180,000	セキュリティ、保守整備費
会館運営費	800,000	光熱水料、掃除費、共有部消耗品
会館管理費	700,000	セキュリティ、保守整備費など
税他・借地料	2,500,000	
給与	2,621,340	
合計	7,246,249	
平成28年度概算		
対前年度額	7,246,249	

## 一般社団法人 海洋会横浜支部(平成29~30年度)役員・委員候補(案)

## 役員 5名

NO	役職名	クラス	氏名	勤務先 / 活動先	会員番号
1	支部長	T N 14	河原 健		13904
2	相談役	清 N 2	栗原 恒夫		09745
3	"	T N 8	安田 岩男	日本丸	12498
4	"	T N 14	斎藤 徹郎	東京湾水先人会	15788
5	顧問	清 E 2	川崎 景章		16356

## 常任委員 15名

NO	役職名	クラス	氏名	勤務先 / 活動先	会員番号
6	委員長	T N 18	田島 波留生	郵船クルーズ	14880
7	委員	T E 13	大矢 寿郎	大矢海技士事務所	13686
8	"	T E 15	宮澤 勇夫	日本丸、明治丸	14203
9	"	T N 15	神谷 洋一郎		14134
10	"	T N 16	清原 久和	明治丸、ビーチ	14314
11	"	T N 16	長塚 正敏	東京湾水先人会	14327
12	"	K N 14	田根 一美	日本港湾タグ事業協会	14660
13	"	T N 18	中下 三郎	東京湾水先人会	19556
14	"	T N 21	飯田 敏夫	帆船日本丸記念財団	16315
15	"	T N 23	勝見 平八郎	東京湾水先人会	15314
16	"	K E 26	久門 明人	海技教育機構	23778
17	"	T N 26	今井 明男	(株)ダイトコーポレーション	15807
18	"	T E 29	長友 友安	海洋興業(株)	16729
19	"	T E 31	中野 弘隆	ソニー生命保険(株)	21166
20	"	T N 33	飯沼 秀樹	(株)商船三井	17450

## 監事 2名

NO	役職名	クラス	氏名	勤務先	会員番号
		T N 23	勝見 平八郎	東京湾水先人会	15314
		T N 26	今井 明男	(株)ダイトコーポレーション	15807

## 会館運営委員 6名

NO	役職名	クラス	氏名	勤務先	会員番号
	委員長	T N 18	田島 波留生	郵船クルーズ	14880
	委員	T N 16	長塚 正敏	東京湾水先人会	14327
		T E 17	古市 初夫	日本丸、明治丸	14629
	"	K N 15	筒井 哲	東京湾水先人会	14845
	"	T N 18	中下 三郎	東京湾水先人会	19556
	"	T N 33	飯沼 秀樹	(株)商船三井	17450

活動先

日本丸：帆船日本丸ガイド  
 明治丸：明治丸ガイド  
 ビーチ：ビーチクリーニング

支部委員 41 名

NO	役職名	クラス	氏名	勤務先 / 活動先	会員番号
21	支部委員	T N 3	北沢 昌永	日本丸、明治丸、ビーチ	11300
22	"	T N 6	渡部 亨	協栄マリン(株)	11940
23	"	T N 6	大野 隆司		11910
24	"	T N 9	益田 増須美		12713
25	"	T N 9	大本 直宏	日本丸	12678
26	"	T E 9	山下 秀夫		12777
27	"	T N 10	林 作治	日本丸、明治丸	12937
28	"	T N 10	宮原 哲		12947
29	"	T N 10	藤野 修二郎		12944
30	"	T N 11	望月 二郎	日本丸、明治丸	13161
31	"	T N 12	富川 康文		13402
32	"	T N 14	高杉 洋一	日本丸、明治丸	13919
33	"	T E 14	瀬戸 明	日本丸	14115
34	"	T N 15	角田 昌男	日本丸	23780
35	"	K N 12	大西 典一	日本丸	14211
36	"	K N 12	高石 勝	東京湾水先人会	14223
37	"	K N 12	川瀬 正彦	日本丸	24310
38	"	T E 17	古市 初夫	日本丸、明治丸	14629
39	"	K N 14	乾 明夫	東京湾水先人会	14728
40	"	T N 18	古田 幸信	東京湾水先人会	14763
41	"	K N 15	筒井 哲	東京湾水先人会	14845
42	"	K N 16	中植 清		18455
43	"	K E 16	山谷 周二		15172
44	"	K E 16	脇屋 伯英	日本郵船歴史博物館	14970
45	"	T E 22	掛谷 茂	モコスジャパン	21137
46	"	T E 22	光延 秀夫	(一財)日本船舶職員養成協会	15264
47	"	T N 23	井上 一規	東京海洋大学	15309
48	"	K E 20	狭間 満雄	海洋興業(株)	15383
49	"	K N 21	安達 直	東京汽船(株)	15592
50	"	K E 21	引間 俊雄	海技教育機構	15580
51	"	T N 25	奥田 浩一郎	日本郵船(株)	15715
52	"	K E 24	若林 庸夫	神奈川県立海洋科学高校	16265
53	"	T N 28	大村 達也	(株)タイトコーポレーション	16422
54	"	K N 27	大藤 高広	海技教育機構	15591
55	"	T E 31	飯島 伸雄	海技教育機構	16816
56	"	T N 32	竹内 俊明	(株)国際海事検定社	17138
57	"	T N 32	乾 真	海技教育機構	17127
58	"	T N 35	白石 道也	日本郵船(株)	17999
59	"	T E 38	守屋 健一	(株)第一損害保険センター	18891
60	"	T E 38	垣野 友章	キャリアートランシールド	18859
61	"	T N 40	飯田 洋司	日本郵船(株)	19654
	総数	61 名			